

スタ小新聞



今年も始まりました、『スタ小オリンピックピック2022』。今大会はどんなドラマが待っていたのでしょうか。その様子をご紹介します。今回行った競技は全部で5つ。米袋競争、玉入れ、リレー、生き物探し競争、マラソン。マラソンは個人戦ですが、後の4つは普段一緒に活動をしているチームで行いました。初戦の米袋競争から白熱した勝負が見られました。地面がぬかるんでいたせいか、米袋が破れてしまふというアクシデントもあり、最後までどのチームが勝つかわからない展開に。続いての玉入れ競技については、ボールを持って走る先生がまさかの転倒。カゴに入っていたボールが落ちてしまいました。その隙にたくさんのボールを入れ、結果的に勝利を掴み取るチームも。リレーはどの子も最高の走りを見せてくれました。生き物探し対決については、30分間で生き物を52匹を捕まえるなど、普段の経験を活かして発揮することができました。そしてそして、心臓破りの坂があるマラソン。どの子も最後まで力を振り絞ってくれました。今回1位だった子は去年も1位で2連覇達成です。本当は全員に金メダルをあげたいくらい頑張ってくれていましたが、勝負の世界は厳しい……。心を鬼にして優勝チームのみに金メダルを贈呈しました。金メダルを貰って喜び、金メダルがもらえなくて悔しがる子、既に来年のスタ小オリンピックに向けて切り替えている子など様々な様子が見られました。このスタ小オリンピックがイキイキ・ノビノビ』成長してくれたら、嬉しいなと思います。

●米袋競争

●玉入れ

●リレー

1位 ゆうしんチーム

1年 大野由榛

瀧梨乃

三井啓瑚

3年 大山清一郎

小林美央良

白水絢菜

吉本尚晃

渡邊穂香

4年 長谷川葵一

角田心乃

平田一夏

吉本和奏

●生き物探し競争

1位 あすかチーム

1年 梅田笙平

辻妃奈音

牧野伊織

松永央佑

森脇千尋

吉田麗渚音

脇本佳朋

3年 全並直矢

宗田倫平

西澤彰真

4年 西澤沙希子

畠山才蔵

●マラソン

1位 4年 長谷川葵一

2位 1年 内山泰徳

3位 5年 吉本和奏



SDC ドッジボールくらぶ

第25回 会長杯争奪戦



9月4日(日)に『第25回会長杯争奪戦』という大会が開催されました。スタンツドッジボールくらぶからはジュニアの部(1年生〜4年生)で3チームがエントリー。ジュニアの部は19チームがエントリーしており、かなりの激戦区の中3チームとも予選リーグを突破。続く決勝リーグでは、〇チームが惜しくも1回戦敗退、ロチームは1回戦目サドンデスになりました。各チームで反省点はありませんが、活かせる大会となりました。新チームになって半年も経っておりませんが、個の力が着実と付き、その力がチームにとって掛け算となり更に大きくなりつつあります。これこそまさにチームスポーツの魅力ですね。ドッジボールという競技を通じて色々なことを感じ、成長してほしいです。

2学期が始まるよ〜

夏休みも終わって9月から2学期が始まりました。休み明けに会う子ども達からは、『〇〇に行ってきたよ』『家族でキャンプしてきたよ』など思い出話を楽しく教えてくれました。夏は子ども達の成長する良いきっかけが沢山あって良いですね。さて、子ども達が遊ぶフィールドが川から原っぱへ変化していきます。夏に培った遊ぶ力を秋に向けて開放していきます。秋といえば……生き物探し!夏を越した生き物達は行動を活性化させます。バッタにカマキリ、カナヘビ、子ども達が大好きな生き物達と出会えます。もう一つ、秋と言えば美味しい食べ物も多いですね。代表的なもので言えば、お米やお芋。スタンツ小学校でも収穫体験を行います。新鮮な食べ物を自分の手で調理して食べる体験は子ども達にとって特別なはず。秋の活動も楽しみにしていてください。